

昭和五年度

農林省
指定
水稻新品種育成試驗成績概要

埼玉縣立農事試驗場

目次

頁

甲 一般經過概要

一

乙 成績概要

- (一) 用水不足地栽培 = 依ル交配用品種選定試驗 一
- (二) 標準栽培 = 依ル雜種第三代系統及個體選拔試驗 三
- (三) 雜種第四代以後系統育成試驗 四
- (四) 未固定系統生產力檢定試驗 七
- (五) 新品種決定試驗 二
- (六) 未固定系統 / 配付 三五

甲 一般經過概要

昭和五年度設計、通り実施セリ、本年度ニ於ケル試験經過中ニ於ケル天候ハ苗代當時ヨリ極メテ順調ニシテ從而全試験ヲ通ジテ一般ニ生育状態良好ナリ、然レドモ用水不足地栽培或ハ多肥栽培等ヲ標準栽培ニ比較スレハ前者ニ於テハ排水ニ依ル障害ヲ認め又後者ニ於テハ肥料ノ過多ナルニ依リテ成熟期ノ進ムト共ニ倒伏スルモノ次第ニ多ク稻熱病、如キモ標準栽培ニ比スレハ稍々多キモノアルモ試験遂行上差支ヲ生ズル程度ノモノナシ、未固定系統生産力檢定試験或ハ新品種決定試験等、收量調査ヲナスモノニ於テハ何レモ相當優良ナル成績ヲ挙ゲタルモノ多ク將來有望視セラレ、系統ヲ選去スルヲ得タリ、
尚本年度、試験ニヨリテ多肥栽培ニ於ケル施肥量或ハ用水不足地栽培ニ於ケル排水期間等ノ変更ヲ要スル莫ク認メズ從而來年度ニ標準栽培ニ於テ試験ヲ施行スルコトトセリ
今年度ニ

乙 成績概要

一、用水不足地栽培ニ依ル交配用品種選定試験

二、目的 耐旱性強キ品種ノ育成ニ供用スベキ交配用品種ヲ選定セントス

三、供用面積、一反歩

四、供試材料 五〇品種

五、標準區 二區制 一區面積 六五坪

六、標準栽培 甲区、用水不足地栽培 乙区、標準栽培

七、標準栽培ノ耕種概観ト異ル事項

八、用水不足地栽培ニ於テハ植付一週間(七月一日)ヨリ排水ヲ行ヒ

出來得ル限り給水ヲ制限シ八月中旬ニ至リテ普通灌漑ヲ行フ

七、成績概要

甲区、乙区共ニ同一、五〇品種ヲ供用シ前年度ニ於ケルヨリ排水ノ期間ヲ長クシ八月二十日ニ至リテ灌漑セリ其ノ結果ハ前二ケ年ニ於ケル成績ト同様ニシテ中生及晩生ノモノハ比較的恢復スル程度高ク倒ヘバ品種選定ノ際ニ一目標トナルベキ收量ト出穂期ノ關係ヲ見ルニ乙区即標準栽培区ニ於テハ約三六%、相關率ヲ示ス反シ甲区即用水不足地栽培区ニ於テハ約七五%、相關率ヲ得タリ、收量ノ相違ヲ示ス他、形質ニ於テモ概シテ早稲ヨリモ中稲晩稲ナルモノ程恢復ノ程度高シ、勿論早害ノ來ル時期或ハ程度等ニ依リテ多少ノ變化アルハ免ヌカレズト雖モ少クトモ前記如キ比較的早期ノ早害ニ對シテハ中生又ハ晩生ノモノ強シト謂フヲ得ベク、而モ三ケ年共ニ其ノ傾向ニ於テ一致セリ、又稲ノ型ヨリ見レバ愛國型、撰一型、竹成型ノ如キ、強キガ如シ

本年度ニ於テ比較的良好ナルモノ次ノ如シ
早生関取(茨城) 陸羽愛國二号(長野) 愛國一号(静岡)
撰一七九号(群馬) 高砂三子(山梨) 玉錦高一七子(群馬)
撰一二七号(群馬) 畿早五八子(福井) 玉、止(埼玉)
撰一崎一号(埼玉) 紅屋白(埼玉) 中生鳥(埼玉) 晚愛國(埼玉)
瑞穂(埼玉) 不作不知(埼玉) 早竹成(福井) 宮内坊主(福井)
畿内剛力(大分) 辨慶(大分) 竹成一七子(静岡) 竹成七四子(三重)
畿内晩六子(三重)
尚收量ヲ土臺トスルニ本植ニ依ル試験ハ前述、如ク三ケ年共同一傾向ヲ示ス成績ヲ得タルヲ以テ此ノ程度ニ止メ來年度ニ於テハ一本植トシテ育成試験ノ参考トスルト同時ニ研究ヲ進メントス

(二)標準栽培 = 依ル雜種第三代系統及個體選抜試驗

- 一、目的 雜種第三代ニ於テ系統育成試驗ニ供用スベキ系統及個體、優良ナルヲ選抜セントス
- 二、供用面積 一反二畝ニハ歩
- 三、供試供料 一五組合 四一八系統
- 四、試驗區 一區倒 一區面積 一、四坪
- 五、標準區 十區毎ニ一區ヲ挿入ス
- 六、成績概要

銀坊主×坊主六號ニ属スル殆ド全系統ノ出穂余リニ早キニ過キ不時出穂ト認ムベキモノアリタルヲ除キテハ生育經過順調ナリト謂フ可シ而シテ特ニ優良トスベキモノ少キモ早生型ノ系統ニ比較的良好ト認ムベキモノ多シ、本年度ノ選抜系統次ノ如シ

選抜統計

交配	組合	系統	選抜系統數			備考
			早生型	中生型	晩生型	
母	父	統計				
千葉錦 F ₁ L 293		二〇	一〇	一	一〇	品質中位ニシテ早生型ニモ比較的優良ナルモノ多シ
愛國三〇号 荒木		四〇	一	一	一	一般ニ草丈高ク稈亦軟弱ニシテ見込ナレ
愛國二〇号 三河錦		三〇	四	一	四	品質中位ニシテ早生型トシテ比較的良シ
F ₂ 八 塊一		三〇	一	二	三	中生、晩生型ノモノニ稍々良キモノアレド品質ニ於テ劣ル
F ₂ 六 朋取		二〇	一	一	二	全石
銀坊主坊主大号		五〇	一	一	一	殆ド全系統出穂早キニ過ギ不時出穂ト見ルベキモノ多ク優良系統ナシ
塊一 保村八号		二〇	三	一	三	早生型ニシテ品質中位ナリ
塊一 荒木		三〇	一	二	四	品質良好ナリ
荒木 改良愛國		五〇	一	一	一	品質劣リ見込ナシ
大和錦 愛國二〇号		一五	一	一	一	品質劣リ収量系ト思ハル、モノナシ
旭 龜ノ尾		三〇	一	一	一	一般ニ稈軟弱ニシテ草丈亦高シ
大土不付 信州金子		一五	一	一	一	稈弱ク見込ナシ
晩三三号 愛國大号		二〇	一	一	一	早中生型ナレド望ナシ
九州八号 二合半		三〇	一	一	一	見込ナシ
富士 愛國六号		一八	一	一	二	中生型ニシテ稍々収量系ト思ハル、モノアリ
計		四一八	一八	七	四二九	

(三)雜種第四代以後系統育成試驗

(便宜上、標準栽培、多肥栽培、用水不足地栽培ニ依ルモノヲ一括セリ) 雜種第四代以後、系統ニツキ標準栽培、多肥栽培及用水不足地栽培ニヨリテ各系統育成ヲ行ハントス

- 二、供用面積
 - 1. 標準栽培 一反〇畝ニ歩
 - 2. 多肥栽培 一反一畝ニ四歩
 - 3. 用水不足地栽培 一反六畝ニ〇歩
- 三、供試材料
 - 1. 標準栽培 一四組合 三六五系統
 - 2. 多肥栽培 一一組合 二一〇系統
 - 3. 用水不足地栽培 一六組合 二九五系統

統	第九代	
	愛國	中箱
計	五	五
三六五	五	五
一七	一	一
七二四	一	一
二一〇	五	一〇
一	一	一
六	一	一
八一五	一	一
二九五	一〇	五
一	一	一
一二	一	一
一一二	一	一
一二三	一	一
	品質不良ニテ放棄セリ	

右ノ内第七代撰一メ竹成ノ組合ニ属スル系統ハ標準多肥用水不足地各栽培ニ於テ優良ナルモノ多ク第六代時玉中生大子メ武藏ハ品質相當良ク、標準用水不足地栽培ニ於テハ良好ナルモノ多肥栽培ニテハ稍ニ前者ニ劣ルモノアリ又第七代関取メ撰一ハ品質良好ニシテ標準栽培ニハ適スルモノト認メラリ、モ多肥及用水不足地栽培ニハ稍ニ難アリ然シ共本年度ノ供試材料中各栽培ヲ通ジテ有望系統ヲ合ムモノトシテハ前記三組合ナルガ如シ

(四) 未固定系統生産力檢定試験

一 目的 各栽培別系統育成試験ニ於テ有望ナリト認メラル、系統ニツキ標準、多肥及用水不足地栽培ニヨリ收量調査ヲ行ヒ以テ各新品種決定試験ニ供スベキ系統ヲ選定セントス

二 供用面積

- 1. 標準栽培 八畝ニ四歩
- 2. 多肥栽培 六畝ニ七歩
- 3. 用水不足地栽培 六畝ニ四歩

三 供用材料

- 1. 標準栽培 七組合 四〇系統
- 2. 多肥栽培 七組合 二八系統
- 3. 用水不足地栽培 八組合 三一系統

四 試験区

- 各栽培区 一 区制 一 区面積 五、五坪
- 五 標準区 各栽培区 五 区毎ニ一 区ヲ挿入ス
- 六 標準栽培ノ耕種梗概ト異ル事項
- 1. 多肥栽培 前記ニ合シ
- 2. 用水不足地栽培 前記ニ合シ

七 成績ノ概要

試験、經過ハ概畧前記系統育成試験ニ準ズルモノ本年度ニ於テハ各栽培ニ於テ其ノ收量一般ニ高シ之本年ニ於ケル天候ノ順調ナリシニ依ルモノシテ本年度各栽培條件ニ依ル試験ニ於テ優良ナル成績ヲ擧ゲタル主ナルモノニ就キ其ノ成績ノ概要ヲ表示スレバ次ノ如シ

標準栽培ニ依ル未固定系統生産力檢定試験

備考 反當玄米重量及容量ノ標準ニ對スル比率ハ圃場一枚毎ニ計算セラルトス

系統番号	西親	品種	世代	出穂期	成熟期	倒伏	病害	草丈	穂長	穂數	反當重量	精米率	反當玄米重量	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎
標準	関取十五号	第五代	九.四	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系三三五四	母関取父愛園	第五代	九.二	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
A-L 三三三	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B-F 三八六	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B-H 三〇三B	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B-K 三三三	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B 三P 二六四B	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B 二F 三八二	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系七二三	母関取父愛園	第五代	九.四	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系一三三五	母関取父愛園	第五代	九.五	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系一二五七	母関取父愛園	第五代	九.一	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		

多肥栽培ニ依ル未固定系統生産力檢定試験

備考 反當玄米重量及容量ノ標準ニ對スル比率ハ圃場一枚毎ニ計算セラルトス

系統番号	西親	品種	世代	出穂期	成熟期	倒伏	病害	草丈	穂長	穂數	反當重量	精米率	反當玄米重量	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎	圃場一枚毎
標準	関取十五号	第五代	九.四	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
A-J 二九二	母関取父愛園	第五代	九.八	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B 三L 二二二	母関取父愛園	第五代	八.三	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
B 三P 一三四	母関取父愛園	第五代	八.三	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系一三三五	母関取父愛園	第五代	九.六	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系一二五五	母関取父愛園	第五代	九.六	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		
鴻系一二五六	母関取父愛園	第五代	九.二	三.二六	少	少	少	二二.二	二二.七	二四.七	三五.〇	五五.〇	二二.六	二七.八	二七.八	三九.六	中上		

未固定系統ノ配付

前記新品種決定試験ニ述バタル本年度ニ於ケル成績優良ナル鴻糸八二六
 号 全一ニ五三號、全一ニ七三号 全一ニ七五号ノ四系統ヲ関係一府七
 縣（東京、神奈川、山梨、長野、群馬、栃木、茨城、千葉）ニ配付セル
 地縣内ニ於ケル系統試験地ニ於テモ亦製作スルコトトセリ